

## JIP 最終需要行列の調整について

### 1. 基本方針

JIP 最終需要行列は、JIP の産出・中間需要で定義される産業別最終需要系列と、最終需要項目別内訳合計（JIP の最終需要合計を SNA の最終需要項目合計値の比率で按分したもの）をコントロール・トータル（Control Total, 以下、CT）として推計。これに総務省産業連関表基本表（以下、IO 表）を JIP108 分類に集計しなおしたものを初期値として加え、KEO-RAS 法により推計するものである。

### 2. マイナス値の処理

上述の方法で KO-RAS をかけると、家計消費部門などにマイナス値が生じてしまうケースがある。この修正方法として初期値を再度当該項目に代入、在庫部門をバッファに用い CT と部門合計が合うようにしたうえで KO-RAS をかけなおした。（ただしこのため在庫水準が IO 表と大きく乖離する産業が生じる）

### 3. 特別な処理を施した部門

80 年名目・実質表、83 保健衛生（民間・非営利）の非営利消費部門については CT がマイナス値ということもあり、初期値（プラス）を代入し在庫をバッファにして KO-RAS をかけ直しても、どうしてもマイナス値に戻ってしまうという現象が生じた。このため今回はこの点だけ他と処理方法を変えている。

その方法として、

- 1) 83 保健衛生についてのみ初期値を代入し在庫をバッファにした値を確定値とする。
- 2) 列和の CT から保健衛生のそれぞれの確定値を引いた上で、保健衛生を分離し 107 部門にする。
- 3) この 107 部門に KO-RAS をかけた後、保健衛生部門を（列和の CT にも）加える。